

「中小企業支援 地域を元気に」が共感



↑ 民主法律協会の近所の店で
イク宣伝をしながら練り歩きました。3月には、商店街界隈の飲食店など店舗を回り、ポテッカーの貼り出し、署名への協力を広げていきました。「いいことだね。こうした活動で客も増えるとありがたい」と、ポテッカーをこころよく張り出してくれるところもあり、反応も上々でした。

大阪労連は、2010年春闘を地域ぐるみですすめる運動の一環として、「変化をチャンスに、貧困・格差の解消、内需の拡大」を地域に訴え、商店街宣伝署名行動にとりこんでいます。

「日本一長い商店街」として知られる天神橋筋商店街（大阪市北区）では、近隣にある大阪労連傘下の労働組合にも呼びかけて、2月23日には20数人で「地域を元気に」ビラ、最低賃金引き上げ署名を持って、商店街にハンドマ



↑ 天満の繁昌亭近くの店で

会社に泊まり込んでたたかっている

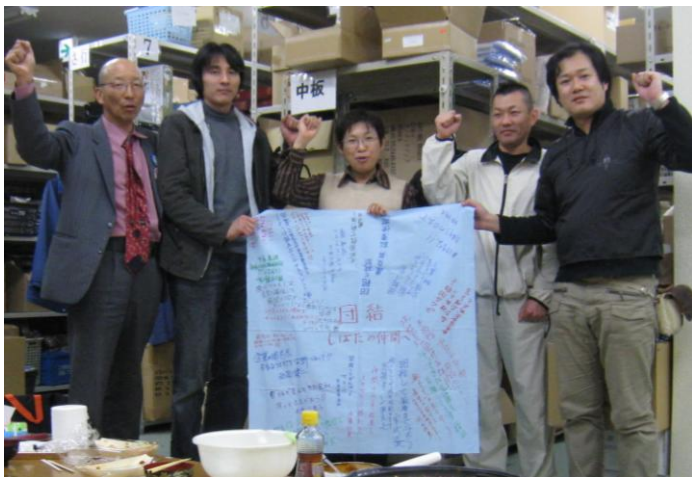
「しばた」の仲間に寄せ書きで激励を

会社での泊まり込みが8日目を迎えた、しばた分会11人の仲間を励ますために、連日北河内や全国一般の組合員が激励に駆けつけています。

若い組合員が多い「しばた」分会は、「倒産で頭が真っ白になった」状態から、自主再建に向けて、管財人との対応や今後の運動を議論する段階にいたっています。

食事は、長期戦に備えて、カップラーメンやおにぎり中心から、16日は野菜炒めの夕食に。17日の支援共闘会議の後はビーフシチュー。激励に行けなくても、寄せ書きやカンパなどが大きな励ましになります。

寄せ書きは大阪労連に届けてください。



↑ 大阪労連からの寄せ書きを持って